

静岡大学教職員の皆様

この度、浜松医科大学との間で合意書を取り交わし、現行の2法人の統合を通じて医学・看護学分野を加えた新たな国立大学法人「静岡国立大学機構（仮称）」を設置すると共に、新法人の傘下に静岡地区大学と浜松地区大学の二大学を置くという形での大学再編を併せて実施する方向で具体的な統合再編案の策定と国を初めとする関係諸機関との調整に入ることとなりました。

合意書では、

- (1) 新法人の傘下における大学間の垣根を越えた分野横断的な連携関係を構築する。
- (2) 両大学それぞれの専門分野を生かした教育・研究を推進するとともに、法人統合及び大学再編を通じた従来にない新たな教育・研究分野の開拓と人材育成を行う。
- (3) 法人統合による経営面での業務の一元化及び新大学の地域ごとでの独立的運営を組み合わせた経営資源の効率的運用を行う。
- (4) 上記経営の効率化によって得られる新たな資源を活用した機能強化を推進する。
- (5) 以上の改革と一体となった産学連携・地域連携・国際連携を強化する。

を新法人設立・大学再編の目的とし、両法人の統合・新大学への再編及び新法人設立の時期については、2021年度を目途とし、新大学による最初の入学者の受入については、2022年度を目指すこととしています。

また今回の学内議論で、特に静岡地区大学の将来像について不安を感じるなどのご意見が多かったことも考慮し、合意書に付属する確認書のなかでは、連携協議会の下に浜松地区および静岡地区における大学の将来像・振興策について検討する専門委員会を設置し、教職員との丁寧なコミュニケーションと合意に基き議論を進めることとしております。この専門委員会においては、新大学それぞれの強みを生かした将来像について審議すると同時に、両大学さらには公立・私立の他大学との新たな形での連携を通じた機能強化も含めて幅広い意見交換を行うつもりでおりますので、教職員の皆様からも積極的にご意見をお寄せ下さいますようよろしくお願い致します。

平成31年3月29日

静岡大学長 石井 潔